

平成 28 年度 都道府県の研修会・セミナー開催状況

ここで報告する研修会・セミナーの開催状況は、公益社団法人日本食肉協議会の助成を受けて実施している、食肉生産・利用技術調査普及促進事業の中で行われているものです。

当協会の会員である都道府県畜産技術協会・連盟(1号会員)によって、地域に有用な食肉生産・利用技術の普及・啓発を図るために開催される技術情報研修会の開催経費が、助成の対象となっています。

なお、掲載に当たっては、会員から報告があった研修会・セミナーなどで、講演内容が明らかなものに限りました。実施内容は次のとおりです。

	県名	開催名	開催日	講演タイトル	講師名	参加者
1	北海道	畜産関係新技術発表会	2月24日	代謝プロファイルテストを利用した黒毛和種繁殖雌牛群の飼養管理	渡邊 貴之	118名
2	青森県	和牛改良研修会	11月15日	(1)本県の和牛の産地化について (2)和牛の産地化と種雄牛について (3)受精卵を活用した種雄牛づくりの実施状況について (4)県基幹種雄牛「優福栄」後継牛の造成状況について (5)新たな種雄牛能力評価「ゲノム育種価」について	阿保 洋一 鎌田 丈弘	37名
3	岩手県	畜産技術研修会	11月11日	代謝プロファイルテストを活用した黒毛和種繁殖牛群の飼養管理 黒毛和種繁殖牛の受胎率向上のための飼料給与プログラムと血液検査指標値	渡邊 貴之 細川 泰子	40名
4	宮城県	宮城県肉用牛生産技術研修会	1月11日	超音波診断技術を活用した肉質・歩留まり等の判定について 宮城県における肥育牛の超音波診断技術の実施状況について	川田 智弘 石黒 裕敏	78名
13	東京都	第1回東京都畜産技術連盟研修会	10月3日	米国における肉用牛経営と牛肉生産の現状と課題	小林 誠	54名
		第2回東京都畜産技術連盟研修会 「ICTを活用した肉用牛生産」	12月9日	畜産をスマートにする ICT 技術の開発 ～畜産のしくみを変えたい～ 畜産 IT 活用による「繁殖用肉用牛の発情兆候を検出するシステム」の新たな測定・分析技術の実証	後藤 貴文 大場 雅彦	43名
		第3回東京都畜産技術連盟研修会	1月27日	黒毛和牛の経済形質のゲノム育種価評価	渡邊 敏夫	41名
14	神奈川県	地域畜産技術情報研修会	12月13日	食肉のおいしさと コク ～うま味物質と脂質の役割～	西村 敏英	22名
		地域畜産技術研究会	1月26日	「最近話題となっている豚のウイルス病」	大橋 誠一	54名
15	山梨県	食肉生産・利用技術調査普及促進事業研修会	11月29日	健康・長寿に欠かせない食肉のパワー ーおいしさと保健機能ー	西村 敏英	25名
19	富山県	平成 28 年度地域の食肉生産・利用技術情報研修会	11月17日	シェフが求める畜産物	小室 徳幸	27名
20	石川県	肉用牛関連の講演会	3月2日	能登牛増産への取り組み	平林 将	120名
24	三重県	牛白血病ウイルス感染症対策研修会	8月4日	牛白血病ウイルス感染症対策	目堅 博久	48名
26	京都府	京都府豚肉品質向上研究会	2月9日	「ベストの養豚からグッドの養豚へ」 世界標準から地域標準へ	山下 哲生	45名
				「肉質を含めた種豚の育種改良」	鈴木 啓一	
28	兵庫県	繁殖和牛講習会	2月10日	これからの淡路和牛のために	助野 英志	150名
29	奈良県	養豚講習会	3月24日	子豚における薬剤耐性大腸菌の問題	松田 浩典	24名
33	岡山県	口蹄疫防疫研修会	8月26日	口蹄疫防疫 ～平成 22 年度宮崎県発生事例～ 経過と教訓・対策	森川 聖二	52名
35	山口県	やまぐち和牛肥育技術研究会	11月10日	平成 28 年度やまぐち和牛品評会の概要報告	大元 義彦	50名
				和牛肉のおいしさと消費者ニーズ	小林 正人	

	県名	開催名	開催日	講演タイトル	講師名	参加者
37	香川県	香川県養牛研修会	9月9日	牛ポツリヌス症 －原因毒素の特徴と背景－	幸田 知子	58名
				牛ポツリヌス症ワクチンについて	久保田 修一	
				飼料に添加されるモネンシンについて	岩月 俊樹	
		畜産研究勉強会	2月28日	畜産農家を支援する繁殖管理支援システムの開発 トマト給与による種雄豚の夏期繁殖向上試験	高橋 和裕 笹田 裕司	42名
38	愛媛県	飼料稲生産・利用技術研修会	2月9日	飼料稲の栽培技術について ～発酵粗飼料専用水稲品種「たちすずか」を中心に～	保科 亨	48名
				「注目の高糖分高消化性イネ品種(極短穂系品種)を使いこなす」	河野 幸雄	
				我が家の飼料稲給与事例	平塚 祐二	
41	佐賀県	肉用牛シンポジウム	9月15日	TPPと日本の肉用牛生産の課題	福田 晋	96名
42	長崎県	県央地域養豚研修会 及び養豚シンポジウム	11月24日	3-7で事故率3%! 小規模でもできるオールインオールアウト オールインオールアウトに関する養豚シンポジウム	田代 久祐	33名
		養豚収益力向上研修会	2月14日	ベンチマーキング・システム 日本の現状と農場活用事例 養豚疾病の最新知見	大竹 聡	72名
43	熊本県	講演会	11月17日	TPPと和牛の輸出について	菱沼 毅	107名
		研修会	11月18日	子牛を肺炎から守るために －Mycoplasma bovis 肺炎を例に－	上村 涼子	73名
		研修会	3月25日	海外の畜産(養牛)情勢について	内田 江一郎	42名
45	宮崎県	宮崎県畜産物販売促進講習会	1月31日	畜産をめぐる情勢について	川野 豊	37名
				①農林水産物・食品の輸出促進について ②畜産物の輸出拡大について	新納 正之	
		家畜保健衛生伝達講習会	3月15日	抗生剤をちゃんと理解してうまく使うために －将来の消費者ニーズに備える－	遠矢 良平 辻 厚史	54名
				注射痕を減らすためにできること	田端 祥子	